## 数学概論 レポート問題

- 出題日: 11月11日(月)
- 提出期限: 11月25日(月)10:30
- 提出先: レポートボックス No. 38
- (1)  $0 \le a \text{ tr} b \le 0 \Rightarrow a \cdot b \le 0$ .
- (2)  $a \le 0$  かつ  $b \le 0 \Rightarrow 0 \le a \cdot b$ .
- (3) a < b かつ  $c < 0 \Rightarrow a \cdot c < b \cdot c$ .
- 2
- (1)  $\lim_{n\to\infty} a_n \neq \alpha$  であることの定義を述べよ.
- (2) 上記の定義に従い,  $a_n=(-1)^n$  は任意の実数値  $\alpha$  に収束しないことを示せ.
- $\boxed{3} \lim_{n\to\infty} a_n = \alpha, \lim_{n\to\infty} b_n = \beta$  とする.
- (1)  $\lim_{n\to\infty}(a_n-b_n)=\alpha-\beta$  を示せ.
- (2)  $a_n < b_n$  ならば  $\alpha \leq \beta$  を示せ.
- 4 数列  $\{a_n\}$  が単調減少で、 $\lim_{n\to\infty}a_n=0$  をみたすとする。 $s_n=\sum_{k=1}^n(-1)^{k+1}a_k$  とおく、
- (1) 数列  $s_1, s_3, \ldots, s_{2n+1}, \ldots$  は単調減少であることを示せ.
- (2) 数列  $s_2, s_4, \ldots, s_{2n}, \ldots$  は単調増加であることを示せ.
- (3) 級数  $\sum_{k=1}^{\infty} (-1)^{k+1} a_k$  は収束することを示せ.